

アマモすくすくプロジェクト ～学習会 大野木場・小林小学校～

令和7年6月4日に深江ブループロジェクト活動組織の主催で、南島原市立大野木場小学校、小林小学校5年生(児童24名)が1年間を通じて海の環境学習会を行う「アマモすくすくプロジェクト」を立ち上げました。第1回目は、アマモについて学習会を行いました。

まず、深江町で獲れる魚や海の中の状況について理解を深め、海藻と海草の違いについてクイズ形式で学習しました。児童たちは、事前にアマモについて予習していたため、今回の学習会で更にレベルアップした様子が伺えました。

次に、長崎ダイビングサークル ISANA のメンバーにダイビングの楽しさや環境活動として行っているウニ駆除の説明をうけました。また、実際に深江町の海に潜った様子を動画で見た児童は、「たくさんアマモが生えている!!」と驚いており、歴代の先輩たちから今の児童たちにしっかり受け継がれていると感じました。

大野木場小学校 5 年生



(アマモの説明をする吉田代表)



(活動の説明をする ISANA の皆さん)



(海藻? 海草? クイズ)

小林小学校 5 年生



(1年間のスケジュールを説明)



(ダイビング活動の説明)



(クイズに答える児童たち)

